Japan Geoscience Union Meeting 2015
(May 24th - 28th at Makuhari, Chiba, Japan)
©2015. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.

PEM25-10 会場:202 時間:5 月 25 日 11:30-11:45

光球面上の太陽風吹き出し領域
The souce region of solar wind in the photosphere

袴田 和幸 [1*] ; 徳丸 宗利 [2] ; 藤木 謙一 [2]
HAKAMADA, Kazuyuki[1*] ; TOKUMARU, Munetoshi[2] ; FUJIKI, Ken'ichi[2]

[1] 中部大学, [2] 名古屋大学太陽地球環境研究所
[1]Chubu University, [2]Solar-Terrestrial Environment Laboratory

本論文では，まず，光球磁場観測値とコロナ磁場モデル (Radial-Field Model，袴田開発) を用いて，惑星間空間へと開いたコロナ磁場を計算した。このコロナ磁場の磁力線に沿って，名古屋大学太陽地球環境研究所の IPS 観測により求めた，ソース面上の太陽風速度分布図を光球面上に投影した。その結果，以下のことが分かった。（１）太陽活動極大期付近では，光球面上の，閉じた磁力線領域周辺を取り巻く，非常に狭い紐状の領域から，急激に膨張している磁束を通して，低速の太陽風が吹き出している。（２）極大期以外の時期では，南北の極の周辺を除く高緯度帯から，比較的小さな膨張率の磁束を通して，高速太陽風が吹き出し，南北の中・低緯度帯にあって，太陽赤道に沿ったごく狭い帯状の領域から，比較的大きな膨張率の磁束を通して，低速太陽風が吹き出している。

キーワード: 太陽風, 光球面, 吹き出し領域, 太陽風速度
Keywords: solar wind, photoshphere, source region, solar wind speed